報道関係者各位

2026 年 10 月 29 日

株式会社ベスプラ

地域で「てくポ」の使い方を伝える人材を育成
ベスプラがアンバサダー研修の講師を担当

― 八王子市クリエイトホールで 9 月 25 日・10 月 2 日に実施 ―

市民約 15 名がアプリの使い方と困ったときの対応を学ぶ

株式会社ベスプラ（本社：東京都渋谷区、代表取締役：遠山陽介）は、2026 年 10 月 2 日、八王子市クリエイトホールで行われた「てくポ」アンバサダー研修で講師を担当しました。9 月 25 日にも同会場で研修を行い、市民約 15 名を対象に、てくポで使用する「脳にいいアプリ」の使い方や、利用中に困ったときの対応方法をお伝えしました。

研修を受けた市民は、地域のイベントなどでアンバサダーとしてアプリの使い方を伝える役割を担います。自分が使うために学ぶことに加え、地域の人が使えるように支える人材を育て、健康づくりを続けやすい環境につなげます。

■ 研修の実施概要

開催日	2026 年 9 月 25 日、10 月 2 日
会場	八王子市クリエイトホール
対象者	市民約 15 名
ベスプラの役割	講師としてアプリの使い方や困ったときの対応を説明
研修内容	てくポで使用する「脳にいいアプリ」の操作方法、利用中に困った場合の対応方法

■ 使い方と、困ったときの対応を学ぶ

研修では、「脳にいいアプリ」をどのように使うか、操作で困ったときにどう対応すればよいかを学びました。日常的に利用するうえでの基本を理解し、地域の方に使い方を伝える際にも生かせる内容です。

アプリを地域に広げるには、サービスの提供とともに、使い方に迷ったときに相談できる人の存在も大切です。ベスプラは講師として、地域で利用を支えるアンバサダーの学びをサポートしました。

■ 地域のイベントなどで、アプリの利用を支える

アンバサダーは、地域のイベントなどで「脳にいいアプリ」の使い方を教える役割を担います。身近な場所で使い方を伝え合う機会をつくり、住民が日々の健康づくりに取り組むための利用支援につなげていきます。

研修で学ぶ　→　地域で使い方を伝える　→　日々の利用を支える

■ 2021年の約200人から、現在は約1万7,000人へ

2021 年の事業開始時	2026 年 10 月時点
約 200 人	約 17,000 人

※「てくポ」の利用者数。2026 年 10 月時点の当社把握数に基づく概数です。

「てくポ」は、八王子市の介護予防ポイント制度です。「脳にいいアプリ」を使った日々の健康づくりや、地域活動への参加などでポイントが貯まり、市内のお店などで利用できます。2021 年に約 200 人から始まった取り組みは、現在、約 1 万 7,000 人に利用が広がっています。

■ 関連情報　関東経済産業局の公式noteで紹介

八王子市とベスプラが進める「てくポ」の取り組みは、2026 年 10 月 29 日公開の経済産業省 関東経済産業局公式 note でも紹介されました。記事では、利用の広がりや、健康づくりを地域活動・地域店舗の利用につなげる官民連携の歩みが取り上げられています。



画像：関東経済産業局公式 note 掲載の見出し画像（2026 年 10 月 29 日公開）

記事はこちら：https://kanto-meti-gov.note.jp/n/n78bd37276d8f

◆ 会社概要

- 企業名：株式会社ベスプラ
- 代表者：代表取締役　遠山　陽介
- 本社所在地：東京都渋谷区神宮前 5 丁目 18-10　エクサスペース 3C
- 設立：2012 年 4 月
- 事業内容：健康維持を目的としたデジタルヘルスケア事業
- URL：https://bspr.co.jp/

■ 本件に関するお問い合わせ

株式会社ベスプラ　E-mail：info@bspr.co.jp
研修内容の解説、アプリの実演、自治体への導入・利用支援のご相談を承ります。